

情報公開文書

西暦 2025 年 5 月 15 日作成

項目		
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	済生会横浜市南部病院におけるアセトアミノフェンのインシデント報告について
	研究対象者	2022年4月から2025年3月までの3年間に提出されたアセトアミノフェンに関するインシデント報告対象者
	研究目的	当院において発生したアセトアミノフェン製剤の取り違えや用量不適に関するインシデントに対し、錠剤の採用品目の変更および用量についての注意喚起を行い、インシデントの報告状況を調査するため
	研究方法	報告されたインシデントの件数や内容について後ろ向きに確認します。
	個人情報保護	対象となるインシデント報告原本には、患者さんの個人情報が一部含まれますが、個人を特定できないようにID、氏名、生年月日など個人を特定できる情報は削除して管理し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	結果通知書交付日～2026年3月31日
利用する試料・情報の項目(チェック[X]のある項目を利用します)	[]情報:	
試料・情報を利用する者の範囲	当院研究責任者	医療安全管理室 上原 美佐
	共同研究者	医療安全管理室 鈴木 康太郎、関根 美保
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		済生会横浜市南部病院 医療安全管理室 上原 美佐 連絡先 045-832-1111 利用停止のお申し出は研究終了日までにお願いします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合がありますので、ご了承ください